

沖縄コザの老舗ホテル デイゴホテル内に世代・カルチャーをチャンプルーするコワーキングスペース「DEIGO LOUNGE DOTS」が誕生。内装デザイン・設計は沖縄県内多拠点コワーキングスペースhowliveを手がけるマッシュグラ沖縄タイムスが実施。



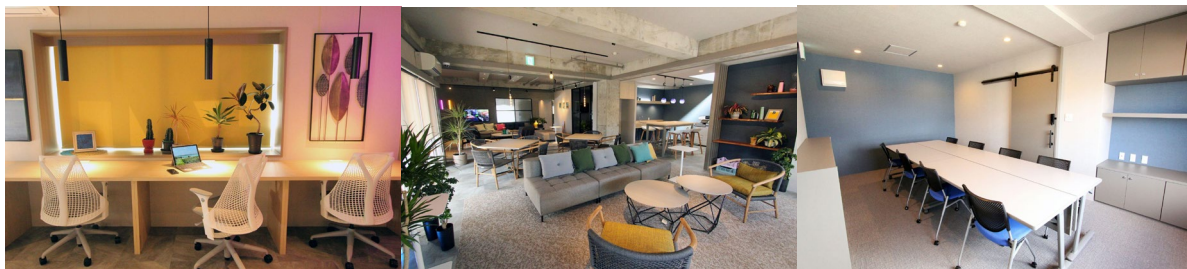
沖縄県各地でワーケーション・テレワーク施設「howlive(ハウリブ)」を展開する株式会社マッシュグラ沖縄タイムス（本社：沖縄県那覇市、代表取締役：金子 智一）は、株式会社でいごホテル（本社：沖縄県沖縄市、代表取締役：大田 誉）が運営する沖縄市の老舗ホテルであるデイゴホテルの1フロアを改装したコワーキングスペース「DEIGO LOUNGE DOTS(デイゴラウンジドット)」の内装デザイン・設計を担当しました。

デイゴホテルは昭和41年に合名会社でいごホテルが沖縄市中央（コザエリア）で創業。後継者不在の中、(株)南西観光に事業承継されました。同社は、コザの歴史あるホテルの伝統を活かしながら、チャンプルー文化を現在の解釈で体現する地域に開かれたコワーキングスペースとしてリニューアルしました。今回、コワーキングスペースの開業にあたり、沖縄県内でフレキシブルオフィスhowliveを運営する株式会社マッシュグラ沖縄タイムスと共同でスペースやコンセプトを設計。あらゆる文化、歴史が混ざりあったホテルに新たな風が吹くコワーキングスペースが2022年3月にオープンいたします。

利用プランは、月額定額使い放題の「会員プラン」と、1時間単位で使える「ドロップインプラン」（以上は宿泊者でなくても利用可能です）、宿泊者向けの利用プランを用意。

施設内にはhowliveと同様にオフィス家具メーカーの「Herman Miller」のチェアを導入。個室タイプの会議室が2部屋、リラックスしてコミュニケーションが可能なソファのある共用エリアを使い分けることができます。1人で集中しての作業はもちろん、グループワークや打ち合わせ利

用、イベント・ワークショップ等での貸切利用も可能です。地元の方の憩いの作業スペースとして、県外からのワーケーション利用として様々な活用方法が期待できます。



再び注目されているコザの地。

沖縄では先行上映で2022年1月21日より公開されている映画「ミラクルシティコザ」。まさにこのコザの地をフォーカスしたタイムスリップ・ロックンロール・エンターテインメントの映画が公開されています。ロックンロール好きで溢れた沖縄市コザを舞台に若者がタイムスリップし人生に奮闘する様子に心を動かされる人が多いと思います。何かをやりたいと思った時にチャレンジできる場所があること、地元の温もりを感じられる場所、DEIGO LOUNGE DOTSも若者からご高齢の方まで世代・カルチャーをチャンプルーし刺激し合える場所としてコザの町を牽引していくこととなるでしょう。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

内装・設計: 株式会社マッシングラ沖縄タイムス(沖縄県那覇市久茂地2-2-2)
TEL: 098-894-8124 MAIL: staff@howlive.jp 担当: 石渡

運営会社: 株式会社でいごホテル(沖縄県沖縄市中央3-4-2)
TEL: 098-937-1212 担当: 上原